



ナンシー・バーグマン
ン
局長

カリフォルニア州保健福祉庁
発達障害サービス局
1215 O Street, Sacramento, CA 95814
www.dds.ca.gov



ギャビン・ニューサム
ーサム
知事

2023 年 10 月 31 日

宛先： 地域センター事務局長

件名： 自己決定プログラム：地域ボランティア諮問委員会の会議について

本指令の目的は、[2023 年 7 月 20 日](#)のガイダンスにある、地域ボランティア諮問委員会（Local Volunteer Advisory Committees : LVAC）の会議の実施に関する恒久的な明文化を行うことです。発達障害サービス局（当局）は LVAC 委員の貢献を評価しており、福祉施設法（Welfare and Institutions Code）第 4685.8 条(w)(1)に従い、LVAC の責任遂行を支援するために本指針を提供します。

地域センターと発達障害に関する州カOUNシル（State Council on Developmental Disabilities）は、LVAC 委員と一般市民が以下の指針を遵守して参加するように支援するために協力してください。

自己決定プログラム地域ボランティア諮問委員会に関する指針

LVAC 委員の任命、出席、投票について

- LVAC 委員を任命する機関は、遅滞なく欠員を埋めることが推奨されます。
- 一般的に、LVAC の勧告が委員会全体から周知されるよう、会議には LVAC 委員の過半数が出席する必要があります。
- 過半数とは、現在の LVAC 委員の 2 分の 1 を超える数を指します。欠員を計上する必要はありません。
- 一般的に、LVAC は、投票に出席する委員の人数が過半数に満たない場合、正式な措置を取らないものとします。過半数の委員が出席しなくても、LVAC は情報項目の審議、自己決定プログラムに関する地域センターへの質問、一般市民からの意見聴取のために会議を開くことができます。

会議通知の要件

LVAC は、委員および一般市民に対し、会議の事前通知を行う必要があります。

- 通知は、少なくとも会議の 10 日前までに行うものとします。
- 通知は、LVAC の全委員および連絡先情報を提供した一般市民に送付されます。
- また、通知は地域センターのウェブサイト内の見つけやすい場所に掲載しなければなりません。

- ・ 通知には、会議の議題と、障がい者の方への配慮や通訳を受ける方法について記載します。

会議の議題

会議には毎回議題を設けるものとします。議題は、LVAC 委員や一般市民が、会議で何が話し合われるのかを理解するのに役立ちます。議題に含まれるべき内容：

- ・ 会議が開催される会場の所在地
- ・ 該当する場合、リモート技術を使用して会議に参加する方法
- ・ LVAC が議論または投票を予定している項目の特定を含む、会議で議論される項目
- ・ 一般市民がパブリックコメントを提供する方法

LVAC 会議の会場とアクセス

- ・ 委員は必ずしも会場に集まる必要はなく、委員の一部、または全員がリモートで参加することができます。すべての会議において、リモート参加を許可することが奨励されます。
- ・ すべての LVAC 会議は、会場からであれ、リモートであれ、一般市民の参加を許可し、オープンで利用しやすいようにします。
- ・ 一般市民の参加を支援するため、希望する言語で参加できるよう、必要に応じて通訳を提供します。LVAC は、会議前に通訳のニーズを把握するための手順を策定します。

LVAC 参加者またはご家族の方で本指令に関して質問がある場合は、各地域センターにお問い合わせください。地域センターからの質問は、sdp@dds.ca.gov までお送りください。

敬具

原版署名者：

ヴィッキー・L・スミス博士
デピュティー・ディレクター
政策・プログラム開発ディビジョン

cc: 次ページをご覧ください。

地域センター事務局長
2023 年 10 月 31 日
ページ 3

cc: 地域センター管理者 (Regional Center Administrators)
地域センター消費者サービス担当ディレクター (Regional Center Directors of Consumer Services)
地域センターコミュニティサービス担当ディレクター (Regional Center Community Services Directors)
地域センター機関協会 (Association of Regional Center Agencies)
発達障害に関する州カウンスル (State Council on Developmental Disabilities)
ナンシー・バーグマン、発達障害サービス局
ブライアン・ウィンフィールド、発達障害サービス局
カーラ・カスタニェーダ、発達障害サービス局
アーニー・クルス、発達障害サービス局
ジム・ナイト、発達障害サービス局
スージー・レクアース、発達障害サービス局
キャスリーン・デンプシー、発達障害サービス局